

まつうら 市議会だより

第55号

令和2年8月1日

編集・発行

広報特別委員会

電話 (0956) 72-1111

令和2年度一般会計補正予算9億9068万円を可決

小・中学校 | CT整備や災害復旧の事業費が計上されました。

6月
定例会

6月定例会は、新型コロナウイルスの影響を鑑み、会期の短縮、一般質問の自粛、市側の議会出席を最小限にとどめるなど、感染拡大防止を図りながらの開催となりました。

市民の皆様には傍聴の自粛についてご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。

6月1日松浦市撮影「福島町主谷棚田 Cheer Up!花火」



まつうら市議会だよりは再生紙を使用しています。

令和2年 6月定例会

令和2年6月定例会を、6月12日

(金)から6月19日(金)までの8

日間で開きました。

今回の定例会では、松浦市手数料

条例の一部改正など条例9件、令和

2年度各会計補正予算3件、その他

の議案14件の合計26議案が上程され、

いずれも原案のとおり可決いたしました。

した。

最終日には、同意案1件及び議員

提出議案1件が上程され、原案のと

おり可決いたしました。また、鷹島

海底遺跡保存活用特別委員会を設置

いたしました。

(※議案等の審議結果については、

8ページに掲載)

会期日程

6月
12日(金)

本会議

▽会期の決定

▽議長報告

▽議会運営委員会委員の定数
変更について

▽市長の市政概況報告

▽産業経済委員会の中間報告

▽市長提出の諸事項報告

▽議案の上程・説明・審議・
主管委員会付託

▽請願の受理報告・主管委員
会付託

13日(土)・14日(日)
休 会
本会議

15日(月)

休 会
本会議

▽一般質問

16日(火)

委員会
休 会
本会議

18日(木)

休 会
本会議

19日(金)

本会議

▽主管委員会付託案件の審査
報告・採決

▽議案の追加上程・説明・審
議

▽議員提出議案の上程・説明・
審議

▽予算繰越の追加報告

▽特別委員会の設置・付託

議会の傍聴



次の定例市議会は

9月です。

議会はインターネット中継でも
ご覧いただけます。

松浦市公式ホームページを通じ
て生放送しますので、ご自宅のパ
ソコン、スマートフォン等で視聴
が可能です。

また、編集が終わりましたら、
録画映像の配信も行います。

松浦市公式ホームページアドレス

<https://www.city-matsura.jp/>

お問い合わせは

議会事務局へどうぞ

Tel(0956)72-1111

一般質問

一般質問は、市政全般にわた
り議員が執行者の考えを質すも
のです。

6月定例会では、新型コロナウ
イルスの影響を鑑み、一般質
問をできる限り自粛し、質問す
る場合でも1人当たりの質問時
間を通常は60分以内(答弁と関
連質問を含む)のところ、30分
以内とすることとし、6月15日
の1日間で5人が質問を行いま
した。

市議会だよりは、紙面の都合
により質問項目のうち2項目以
内で要点を簡略にまとめて掲載
しています。(登壇順)

詳しくは、松浦市公式ホーム
ページで公開する会議録または
次の場所に備えている会議録を
ご覧ください。

- 市役所議会事務局
- 市役所各支所・出張所
- 市立図書館
- 市立公民館

一般質問

宮本
議員

○福島養源小学校・読書活動で文科大臣表彰の意義について

質 昨年の鷹島小学校に続いて、今年の福島養源小学校の読書実践の文部科学大臣表彰を全市民で喜ぶとともに、子どもたちへの称賛の意味を込めて、私たち大人も今一度、読書の大切さを思い起こすために、市民へのメッセージをお願いします。

○教育長 文部科学大臣表彰を受けたことは大変喜ばしく栄誉なことであるとともに、PTAや地域の図書ボランティアの方々、本を寄贈していただいた皆様など、ご支援いただいた関係の皆様は心からお礼を申し上げます。読書は豊かな心や考える力を育むとともに、知識や教養を身に付けるために欠くことのできないものであり、変化の激しい今の時代を生き抜く上で不可欠です。教育委員会としては「市民読書の日」の制定、図書館を活用したイベントの開催、家での読書を推進し、子どもから大人まで読書に親しむ「読書のまち松浦」を目指して取り組んでいきます。

市長 2年連続で市内の小学校が文部科学大臣表彰を受賞したことは大変喜ばしく、市民に元気を与える結果につながったと考えています。読

書活動は、子どもが言葉を学び、表現力を高め、想像力を豊かなものに、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠かすことのできないものであり、社会全体でその推進を図っていくことは大変重要と考えています。家庭、地域、企業など、地域ぐるみの取組として、まずは大人自身が本を読む姿を子どもたちに見せることが必要であると考えます。松浦市総合計画や松浦市読書活動推進計画では、市民全体の読書活動を推進することを計画していますので、その実現に向けて取組を進めていきたいと考えています。

○新型コロナウイルスで学校給食水産物提供事業について

質 新型コロナウイルス対策として、学校給食にふるさとの水産物を提供することになったことに、お父さんやお母さんたちが汗水垂らして作った食料を大切に食べていただく意味も込めて、学校教育の観点から、何かお考えいただけますか。お父さんやお母さん、学校長の所見をお願いします。

教育長 子どもたちが生産者の方から苦労話やいろんなことを直接聞くというのは大変大事なことであり、まさに郷土愛を育てるとともに、後継者を育成することにもつながるかと思えますので、そういった機会が持てるように取り組んでいきたいと思えます。

一般質問

安江
議員

○松浦市地域防災計画について

質 避難所での感染症対策については、市としての避難所運営の点検と見直しをどうお考えですか。

市長 国からの通知等を踏まえて、関係課で対策マニュアルを作成しているところです。

質 避難所での「3密」対策及び今後の計画はいかがですか。

防災課長 ①避難所用のマスク、消毒液、体温計、パーテーション、エアベッド等の購入②公設の避難所以外の避難先の検討や公設の避難所への避難に関する広報③庁内関係課による対策マニュアルの確認とその見直しなどです。

質 避難所での発熱者専用スペースとして、体育館だけでなく、他の教室の活用をどうお考えですか。

防災課長 教室等も含めて避難所として使えるよう学校と協議しているところです。

質 感染症に対応した避難所の開設訓練を行い、地域防災計画に反映させる必要があるが、どうお考えですか。

防災課長 エアベッドやパーテーションの納品時期に合わせて、避難所の運営訓練を行いたいと考えています。

○新型コロナウイルス感染症に係る検査・医療体制について

質 市内でのPCR行政検査数と保健所への相談件数はどうですか。

健康ほけん課長 県のホームページによる直近の検査数は2993件で、相談件数は公表されていません。

質 鷹島町・福島町・松浦国際港からのPCR検査実施には県北保健所にまず連絡を、となつていますか。

健康ほけん課長 原則（松浦港では検査所の調査後）、県北保健所に連絡がいくようになっており、佐賀県の保健所とも連携されています。

質 感染症早期発見・重症化防止にはスムーズな検査体制確保が必要です。市内に地域外来・検査センター設置を要望しますが、いかがですか。

健康ほけん課長 検査に要する設備や専門官の確保が必要であり、現状では厳しいと考えています。

質 （仮称）JCHO松浦中央病院に感染症対応の病床確保を県に要請する考えはありませんか。

健康ほけん課長 専門医や医療スタッフの確保が必要であり、JCHOの希望があれば、国や県に要望します。

質 市内各医療機関では様々な感染防止対策が講じられ、市民の健康を守られています。医療機関への経済的支援をどうお考えですか。

市長 国の2次補正予算にその対策が盛り込まれています。今後、医師会等から御意見を聞いた上で、状況に応じて対応したいと考えています。

一般質問

川下
議員

○新型コロナウイルス感染症第二波
を見据えた市内経済への対応等について

質 第二波は必ず来るという専門家もいる。第二波が来た時に今回と同じように一斉の控えやキャンセルがあれば、市内経済は大変なことになる。市長はどのように対策をお考えか。

市長 まずは新型コロナウイルス感染症の予防に努めることが必要であると思っており、市民の皆様により徹底をお伝えすることが結果として市内の経済を守ることにつながると思っています。国においても、業界ごとのガイドラインを示されており、これに従って、それぞれの業界で感染防止に努めていただくことが必要と思います。

○新型コロナウイルス感染症における家庭と学校との連携等について

質 今回質問に取り上げることによって、親御さん達の不安が少しでも解消されることを願っております。臨時休校による授業時数のカバーを今後どのようにしていくのか。

学校教育課長 夏季休業を短縮し、小学校6日間、中学校8日間の授業日を設定することにより、授業日数

及び標準授業時間数を確保できるようにしています。なお、今後、再度臨時休校等を行うような場合には、長期休業中のさらなる授業日の設定、5時間授業を予定した日に6時間授業を行うなど、必要な授業時数の確保に努めます。

質 国の二次補正では、教員の増員について可能となっているが。

学校教育課長 県の教育委員会に確認したところ、文部科学省が示している加配の要件に当たらないため、現在の段階では配置できないことになっていきます。

質 親御さんより、長い休校の間に勉強させることが難しかったことやインターネットやゲームのプレイ時間、スマホとの付き合い方などの指導が難しかった、また、教育について夫婦間で言い合いになったりした、とお話を伺った。学校現場はどのような声を吸い上げて把握し、今後の教育につなげていっていただきたい。

教育長 今後、休校期間中の子どもたちの様子や保護者の悩みについて、学級懇談会や家庭訪問等で聞き取りをし、今後の対応に生かしていきたい。また、臨時休校中の生活や学習の面で気になったことや課題となった点をPTAの研修会で出し合って、保護者と教職員がそれぞれの立場で指導すべきことを再確認し、学校と家庭がこれまで以上に協力して指導することも大切であると考えています。

一般質問

武部
議員

○今福町浜ノ脇地区災害復旧工事着手時期について

質 現場は手つかずの状態で十箇月となりました。国や県との協議が新型コロナウイルスの影響により遅れていたが、近々、災害査定を受ける段階と聞きましたのでお尋ねします。ただいまの進捗状況と工事着手の時期は。

建設課長 現在、災害査定に向け、決定した復旧工法について詳細な設計を進めています。災害査定の実施時期は、現時点で7月を予定しています。仮に7月中旬に災害査定が実施され、その後の手続が順調に進んだ場合には、10月中の工事着手になる見込みですが、長崎県の支援を受けながら、さらなる手続の短縮を図りたいと考えています。

質 梅雨時の大雨、台風による豪雨で、災害が広がるおそれがある。その対策は考えているか。

建設課長 これまでに、仮設排水路の設置や崩壊した土砂の流出を防止する大型土嚢の設置などの応急対策を実施してきました。また、雨量計、地中移動を測定する計器及び地表面の移動を測定する計器を被災直後から設置しています。さらに、異常を

感知した場合の関係機関との連絡体制やそれぞれの行動計画を構築し、迅速な避難対応を行うこととしています。

○休校中による各教科末履修内容の対応、授業数の遅れを取り戻すための学習指導について

質 夏休みを利用しての授業で取り戻すことができると聞きますが、夏休みを削減したり、補習授業を行ったりして詰め込むと、不登校になる子どもが出てくるのではないか。また、中学3年生を持つ親御さんにとっては、休校中、都会の子どもたちはオンラインによる学習や塾に通って勉強していると聞くが、中総体、球技武道大会、陸上競技大会、運動会、修学旅行と過密スケジュールとなっている中、どうやってこの差を縮めるのかお尋ねします。

学校教育課長 臨時休業中の適切な家庭学習や家庭訪問・電話連絡での状況確認や個別支援、臨時登校日の直接対面による学習指導を行いました。学校再開後は、学習内容の定着状況を確認し、補充授業を実施しました。今後、夏季休業中に授業時数を確保します。

質 総合的学習はどうするつもりか。

学校教育課長 今後、授業時数を確保しながら、各学校でしっかり取り組んでいきたいと考えています。

一般質問



徳田 議員

○国土強靱化地域計画について

質 前回、南海トラフ巨大地震へのバックアップ計画が盛り込めるか検討したいとのことであったが。

政策企画課長 現在のところ、県からの要請に基づいて動くことを考えており、基本目標からは外させていたいただきたいと考えています。

質 民間と国のLPG基地があるが、他県へのバックアップのため福島大橋の上部工に対する耐震補強工事は行われるようであるが、下部工の耐震補強調査はないのか。

建設課長 県によると、耐震化に必要な調査をしてから実施すべき対策をとっていくと聞いています。

質 今年の長崎県要望で福島大橋は歩道付きの改良計画で要望してあるが、基礎工が持つのか。

建設課長 確かに幅員を広げるところには大きな課題があるかと思いますが、今現在、私たちが困っているという状況では、当然そこを訴え続けていきたいと思っています。

○肉用牛生産体制の強化について

質 以前、市長は前市長の考えを引き継ぎながら肉用牛生産体制の強化に努めたいと答えられている。新型

コロナウイルス発生前と後の価格差はどうなっているか。

農林課長 昨年との比較が可能な3月期と5月期で申しますと、3月期の去勢牛の減少額は14万9797円、減少率17・5%、雌牛の減少額は13万6682円、減少率19・09%です。5月期の去勢牛の減少額は13万3818円、減少率16・57%、雌牛の減少額は13万5661円、減少率19・5%です。

質 価格低迷の折、新型コロナウイルス終息後を見据えて、1000頭増頭に向け雌牛を繁殖牛として保留させる考えはありませんか。

農林課長 本市では肉用牛生産体制の強化策として、平成19年度から松浦市母牛増頭事業（1000頭増頭事業）を実施しています。その後、松浦産長崎和牛産地形成推進事業において、優良雌牛群の造成及び品質向上による繁殖牛の産地化を目指して増頭を進めています。事業化を始めたときには1745頭の雌牛でしたが、昨年度は2180頭にまで増頭しています。今後も国県事業の活用を含めて増頭事業を進め、繁殖雌牛群の産地化を目指していきたいと考えています。

このほかに、「学校跡地の活用について」と「人事評価制度について」質問しています。

常任委員会の審査概要

総務委員会

〔議案〕令和2年度松浦市一般会計予算（第3号）（関係分）

（歳入）補正予算の金額9億9068万8000円で補正後の予算総額234億1078万3000円が議決されました。

このうち、国、県からの松浦市への交付金が6億4945万3000円、基金繰入金が3117万9000円、市債3億210万円、その他795万6000円となっています。（歳出）歳出の多くが4月の人事異動に伴う諸経費の増減であり、新型コロナウイルス感染症関連による、テレビ会議用のパソコン・ウェブカメラ導入に90万円が計上されました。また、原子力災害対策事業費補助金においては、原子力災害時避難円滑化モデル実証事業として、避難道路、ヘリポート等の整備に必要な適地調査費（測量調査・実施設計等に要する経費）が計上されました。この事業は、主に離島に実施予定となります。

文教厚生委員会

〔議案〕令和2年度松浦市一般会計予算（第3号）（関係分）

小・中学校ICT整備事業（GIGAスクール構想）のネットワーク環境施設整備委託料及び備品購入費に1億3195万2000円が計上されました。これは、国がこれまでに進めてきたICT教育への活用促進策を更に強力に推進するため、令和元年12月の閣議決定に基づき令和2年度から令和5年度までに、全国全ての学校に児童生徒1人1台の情報端末と高速大容量通信ネットワーキ接続を提供することを旨とする構想です。財源としては、通信ネットワーク整備事業については、国庫補助50%、地方債45%、一般財源5%、また、端末整備事業については、児童生徒の3分の2までの台数を上限に、1台当たり定額4万5000円まで国庫補助になっています。今後のスケジュールとしては、ネットワーク環境整備については、業務委託入札・契約を経て設置工事が3月完了予定となっています。また、端末整備については、長崎県行政振興協議会が共同調達を行い、7月中旬に

入札を行うので、松浦市もそれに参加し、落札業者との随意契約により年度内に1322台購入し、令和3年4月から使用開始の予定となっています。

産業経済委員会

【議案】松浦市市内経済循環と市外需要の獲得の推進に関する条例の制定について

市内経済循環と市外需要の獲得の推進について、基本理念を定め、市、経済団体、事業者及び市民の役割を明らかにし、市産品及び市内事業者が提供する役務の利用促進に関する施策を総合的に推進する根拠・指針となる条例を制定するものであり、原案の通り可決すべきものと決定いたしました。

【議案】令和2年度松浦市一般会計予算（第3号）（関係分）

公共土木施設災害復旧事業として6億6308万円が計上されました。平成30年7月梅雨前線豪雨及び台風7号で被災した市道此ノ浦線と市道白浜中野線、令和元年8月豪雨で被災した市道浜ノ脇線・浜ノ脇波止場線・金井崎線の復旧工事を行い、機能を回復するために必要な予算であり、妥当と認めました。

【議案】松浦市地方卸売市場松浦魚

市場再整備荷捌き所Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ工区新設工事（建築）請負契約の変更に
ついて他2件、同（電気）、同（機械）

工事内容の変更に伴う契約の変更であり、妥当と認め原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

これらの議案3件の審査については、副市長及び担当課に対する質疑、魚市場場内の工事現場の現地調査、参考人の意見聴取等を実施し、委員間でもこの議案の可否について活発に議論を行いました。

最終的には、松浦魚市場再整備事業の最終年度であり、年度内の全体事業の完成に向けて、やむを得ないものと判断したところです。

その他各委員会の活動

【産業経済委員会】

3月25日及び4月3日に委員会を開催し、新型コロナウイルス感染症の影響について、十分な感染症予防対策を講じた上で、松浦商工会議所、新松浦漁業協同組合及びながさき西海農業協同組合と意見交換会を行いました。

今回実施した意見交換会において、需要が急激に減少したことにより、商品価格の低迷や資金繰りの悪化といった事業存続に関わる多大な影響があること及び事業継続を前提

とした市独自の支援が望まれていることなど、各事業者の困窮状態が具体的に把握できました。

これらの結果を踏まえ、産業経済委員会として、支援の方向性や支援策などを取りまとめた提言書を作成し、4月10日に市長に提言いたしました。

議員表彰

全国市議会議長会第96回定期総会において、次の方が表彰を受けられました。

◆正副議長4年以上表彰

椎山 賢治 議員

◆議員20年以上表彰

鈴立 靖幸 議員

吉富 武志 議員

◆議員10年以上表彰

安江 結子 議員

武辺 鈴枝 議員



椎山議員へ伝達



武辺議員へ伝達



安江議員へ伝達



吉富議員へ伝達



鈴立議員へ伝達

委員会の構成

今定例会において、議会運営委員会委員の定数変更及び鷹島海底遺跡保存活用特別委員会の設置が決まりました。

【議会運営委員会委員の定数変更】委員の定数を7人に変更し、川下議員が新たな委員として加わりました。

【特別委員会の設置】

鷹島海底遺跡の保存と活用に関する事項を所管とし、12人の委員をもって構成する鷹島海底遺跡保存活用特別委員会が設置されました。

宮本委員長、川下副委員長、和田委員、武部委員、山崎委員、神田委員、徳田委員、武辺委員、安江委員、崎田委員、椎山委員、谷口委員

4月臨時会

4月28日に臨時会を開催し、議案5件を審議しました。
審議結果は次のとおりです。

- 専決処分の承認について（令和元年度松浦市一般会計補正予算（第8号））
可決
- 松浦市市長、副市長及び教育長の給与の特例に関する条例の制定について
可決
- 松浦市国民健康保険条例の一部改正について
可決

- 令和2年度松浦市一般会計補正予算（第1号）
可決
- 令和2年度松浦市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
可決

議会目録

5月

12日・19日

◇各派代表者会

25日◇長崎県知事・県議会議長への要望活動

26日◇全員協議会

◇議会運営委員会

◇各常任委員会

6月

5日◇議会運営委員会
12日・19日

◇6月市議会定例会

15日◇広報特別委員会

24日◇4市1町議会西九州自動車道建設促進協議会理事会
25日・29日

◇議会改革特別委員会
（タブレット研修）

7月

6日◇議会改革特別委員会作業部会

15日◇広報特別委員会

16日◇長崎県西九州自動車道建設促進期成会総会（平戸市）

県知事・県議会要望

- 22日◇4市1町議会西九州自動車道建設促進協議会総会
（平戸市）
- 28日・29日
◇長崎県離島振興市町村議会議長会臨時総会（対馬市）

5月25日長崎県庁において、市長、議長、地元選出県議会議員及び関係各課長出席のもと、「松浦魚市場を核とした加工・物流拠点整備のための新たな用地造成について」「二級河川志佐川における堆積土砂の撤去について」の2件の重点項目と、「伊万里湾における赤潮対策について」「福島大橋の機能拡張に向けた改良事業の早期実施について」のほか、「新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受ける経済活動への支援について」など9件について、県知事及び県議会議長に対し要望活動を行いました。



【県知事要望】

訃報

去る令和2年5月8日に山口芳正議員が逝去されました。

故山口議員は、平成18年2月の初当選以来、14年以上の長きにわたり議員の職責を担われました。

その間、産業経済委員長、広報特別委員長、決算審査特別委員長などの職を歴任するとともに、平成28年2月からの2年間は、副議長として議長を補佐され、議会の円滑な運営と市勢の発展に大きく寄与されました。

ここに、ご生前のご功績をたたえ、心からご冥福をお祈りいたします。

※山口議員のご逝去にともないまして、議会の委員会等の人事を次のとおり変更しております。

▽議会運営委員 吉富 武志
▽林業振興協議会委員 安江 結子



議案等の審議結果

条 例	○松浦市手数料条例の一部改正について	可決(多数)
	◇松浦市下水道事業の設置等に関する条例及び松浦市水道事業及び工業用水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	可決(全員)
	○松浦市市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定について	可決(全員)
	□松浦市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決(全員)
	□松浦市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決(全員)
	□松浦市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決(全員)
	□松浦市犯罪被害者等支援条例の制定について	可決(全員)
	◇松浦市建築関係手数料条例の一部改正について	可決(全員)
	◇松浦市市内経済循環と市外需要の獲得の推進に関する条例の制定について	可決(全員)
予 算	◎令和2年度松浦市一般会計補正予算(第3号)	可決(全員)
	□令和2年度松浦市介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決(全員)
	◇令和2年度松浦市水道事業会計補正予算(第1号)	可決(全員)
そ の 他	◇損害賠償額の決定について(3件)	可決(全員)
	○財産の取得について(3件)	可決(全員)
	◇松浦市地方卸売市場松浦魚市場再整備 荷捌き所Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ工区新設工事(建築)請負契約の変更について ほか2件	可決(多数)
	※松浦市固定資産評価員の選任について	可決(全員)
	※市長の専決処分にする軽易な事項の指定についての一部改正について	可決(全員)
請 願	「鷹島神崎遺跡」の保存と活用についての請願	採択(全員)

(注) 文頭の記号は審査の付託先を表しています。
◎・・・各常任委員会へ分割付託 ※・・・委員会付託を省略し全員審査
○・・・総務委員会 □・・・文教厚生委員会 ◇・・・産業経済委員会

編集後記

令和2年6月定例会につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、一般質問の自粛や質問時間の短縮を実施し、会期も通常より5日程度短い8日間となりました。

市民の皆様にも、感染予防対策の一環として、本会議や委員会等の傍聴の自粛をお願いしたところです。

異例づくめの6月定例会でしたが、無事に市議会だよりを発行できてほっとしています。

新型コロナウイルス感染症については、いまだに終息の時期が見出せませんが、元の生活に戻るのではなく、「新しい生活様式」を実践することが求められています。

これから暑い季節を迎え、熱中症予防行動も重要になります。そこ「新しい生活様式」を踏まえる必要があります。

過去に経験したことのない「夏」になるかもしれません。皆様にはどうかお体をご愛ください。また、この松浦市議会をよろしくお願ひします。

④

広報特別委員会

- 委員長 谷口 一星
- 副委員長 和田 大介
- 委員 山崎 誠也
- 委員 神田 稔
- 委員 徳田 詳吾
- 委員 吉富 武志